

令和5年度 学校経営の基本構想

能代市立第四小学校

校訓 明るく 正しく たくましく

県「学校教育の指針」
北「指導の重点」
市「学校教育の重点」

学校教育目標
夢を育み、生き生き学ぶ
「あかしやの子」の育成

保護者・地域の願い
知・徳・体のバランスのとれた教育を推し進めてほしい。

目指す学校像
〇〇〇〇
安全で安心な学校
〇夢の実現を目指す学校
〇住みよい、楽しい学校
〇地域から愛される学校

みんなで目指す子ども像「あかしやの子」			
あ いさつがよく 礼儀正しい子 ◆相手の目を見てあいさつする。 ◇場をわきまえた行動をする。 ◇感謝の気持ちで人に接する。 ◇あやまることができる。 <small><育てたい資質・能力> よりよい生き方を考え、実践する力 ◎要「道徳」</small>	か らだをきたえ 命を大切にする子 ◇体力づくりに励む。 ◇歩いて登下校する。 ◆けがや病気、事故や災害から身を守る。 ◇好き嫌いなく食べる。 <small><育てたい資質・能力> 健康・安全を意識し、行動する力 ◎要「体育」「学活」</small>	し んぼう強く 学び励む子 ◇話をよく聞き、よく考える。 ◇自分の力で調べ、工夫して伝える。 ◆学び合い、高め合う。 ◇あきらめずに最後までがんばる。 <small><育てたい資質・能力> 他者との協働により、学びを深化する力 ◎要「算数」「総合」</small>	や さしさを 行いで表す子 ◇相手の気持ちを考えた言動をする。 ◆正しい行いを実行する。 ◇誰かのために役立つ行いをする。 ◇学校を大切にする。 <small><育てたい資質・能力> 自他のよさを見付け、自主的に行動する力 ◎要「特活」「総合」</small>

目指す教師像
〇〇〇〇
明るく健康な教師
〇広い視野をもった教師
〇場面的に判断する教師
〇毎日の積み重ねを大切にしている教師

◆今年度の重点項目



◎要＝「実践と評価」の軸となる指導場面

経営の重点

★重点項目と◇具体◇

1 生徒指導の充実

●児童にとって、「心の居場所となる学校」「絆づくりの場となる学校」を目指す。

◇具体◇ キーワード「**勇気**」＝「**正しいと思うことをまずやってみる**」学校

- ①温かな相互評価（友だちを認める・励ます場の設定） ②適切な自己評価（気づきを促す問いかけ）
- ③学級活動や児童会活動・学校行事等で、自己有用感を高める活動・振り返りを継続する。

・「生活安全」「交通安全」「災害安全」に係る指導を計画的に行い、「自主的行動力」を育てる。

・児童の状況を把握し、諸機関等と連携し、いじめ・不登校等の未然防止・即時対応に努める。

2 学力の向上

●分かる、できる、楽しい授業を構築する。

◇具体◇ キーワード「**学び合い**」＝「**ハンドサインと話型でつなげる**」授業

- ①探求型授業の基本プロセスを意識した授業マネジメント ②授業を見合う会等のチーム研究の取組
- ③「比較・検討」に係る教科等横断的な指導の充実

・児童が安心して学習できる「（間違いを大切に）望ましい集団づくり」に努める。

・算数科・総合的な学習の時間を軸に協働的な学びの充実を図る。

3 健康・安全の意識化と実践

・望ましい運動習慣を確立し、体力の向上を図る。

・家庭等と連携し、基本的な生活習慣の改善に努める。

◇具体◇キーワード
「**元気もりもり**」

- ①体力づくり（マラソン・なわとび）の継続
- ②メディア・コントロールに係る指導・啓発

4 特別支援教育の推進

・児童の実態を把握し、特別な支援を必要とする児童への指導方法を工夫する。

・特別支援教育について、全教員で研修を進める。

5 ふるさと教育・キャリア教育の推進

・豊かな体験活動等を通して、自立的に生きるための基礎（社会性、自主性、意欲等）を育成する。

●地域人材・施設、関係機関、幼保・小・中・特別支援学校との連携を図り、教育活動の充実を図る。

◇具体◇ キーワード「**心をつなぐあいさつ**」＝「**あいさつと健康・学びで繋がる**」学校と地域

- ①幼・保・小連携（交流活動等の実施） ②小・中連携（合同授業等の実施） ③地域素材・人材の活用
- ④域学校協働活動として、あいさつ運動を継続し、健康づくり活動を計画・実行する。